

共和国の郷・おだ

広報 第232号

令和5（2023）年3月1日発行

自治組織「共和国の郷・おだ」、小田地域センター

739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL: 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com/admin>

E-mail mail@kyouwanosato-oda.com

検索:共和国の郷・おだ

ふれあいいいきいきサロンの開催(3月21日)

気軽に集える「ふれあいいいきいきサロン」
を開催します。

とき:令和5年**3月21日**(火)

10時から13時

ところ:小田地域センター

多数のお越しをお待ちしています。



(自)「共和国の郷・おだ」環境福祉部長西村智基・

ボランティアグループたんぽぽ

にこにこ百歳体操 毎週水曜日

3月1日/8日/15日/22日/29日/4月5日

年をとると、体力や筋力が落ちて介護が必要になるのは仕方がない」と思っていないですか？ 筋肉は、いくつになっても鍛えることで筋力アップすることができます！

「百歳体操」で脳もからだも元気に！

とき:令和5年

3月1日/8日/15日/22日/29日/4月5日

13:30～15:00

お気軽に参加ください

ところ:小田地域センター

にこにこ百歳体操・小田地域センター



4月から「小田パークゴルフサロン」の開催に向け 準備のお知らせ！

4月からの開催に向け準備をしています。

このサロンは、健康と親睦を目的に毎週第1、第3の木曜日午後1時から、河内パークゴルフ場で開催する予定です。

(毎月の郷だより行事予定表へ掲載します)

代表世話人は、入川信子さんほか、組に世話人さんをお願いする予定です。

パークゴルフ使用料は各自負担してください。

また、このサロンは、東広島市社会福祉協議会へ登録し、世話人で運営の予定です。

4月から、皆さんお気軽にご参加ください。



東広島社会福祉協議会ホームページから

地域サロン

近隣の住民が気軽につどい、お互いの元気づくり・つながりづくりをすすめる地域サロン活動を推進しています。

地域サロンは、地域のみなさんの心のつながりをもっと深めたり、広げたりしていただくための場です。同じ地域で暮らす住民同士が定期的集い、交流することによって、お互いに支え合って暮らしていける地域づくりをめざしています。

小田パークゴルフサロン 代表世話人 入川信子
自治組織「共和の郷・おだ」環境福祉部長西村智基

ありがとうございました。

ご寄付は自治組織「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。

香典返し 眞谷夕貴 様

自治組織「共和の郷・おだ」 会長 小早川正治 環境福祉部長 西村智基

東広島市からのお知らせ マイナンバーカード 申請をサポートします！ 3月14日

東広島市から、マイナンバーカード申請サポートを小田地域センターで行う。とのお知らせがありました。

日時：令和5年3月14日（火） 午前10:00から12:00

場所：小田地域センター（会議室）

自治組織「共和の郷・おだ」

自治組織 役員会開催

2月18日役員会を開催し

次の主なことが決まりましたのでお知らせします。

○第21回定期総会開催日時

令和5年5月14日(日)10:00～

場所 小田多目的集会所

○防火水槽設置要望 小田地域センター(旧保育所跡地)へ

小田区民プールの取り壊しに伴い、消防水利の不足が心配とのことから役員会で意見を取りまとめ要望しました。設置は令和6年度の予定です。

○定期総会に向け各専門部会の開催日

総務企画部会 令和5年3月11日(土)

農村振興部会 令和5年3月11日(土)

環境福祉部会 令和5年3月11日(土)

文化教育部会 令和5年3月18日(土)

体育健康部会 令和5年3月18日(土)

情報提供

○新型コロナ東広島市対応見直しについて

広島県独自の「医療非常事態警報」が1月13日で解除されました。市では、2月2日から「大声あり」のイベントでも感染対策を施し、現行50%としている収容人員を100%とされました。

※先月号で小田の人口 に誤りがありましたので訂正しお詫び申し上げます。

・誤り箇所 女 137を237へ訂正します。

河内デジカメ教室 & 小田写真教室 合同写真展

『跳ねる！』

東広島市美術館 2Fアートギャラリー

2023年3月14日（火）～3月19日（日）

9:00～17:00



写真：西川邦子

第2回目の河内デジカメ教室と小田写真教室の合同写真展を行います。

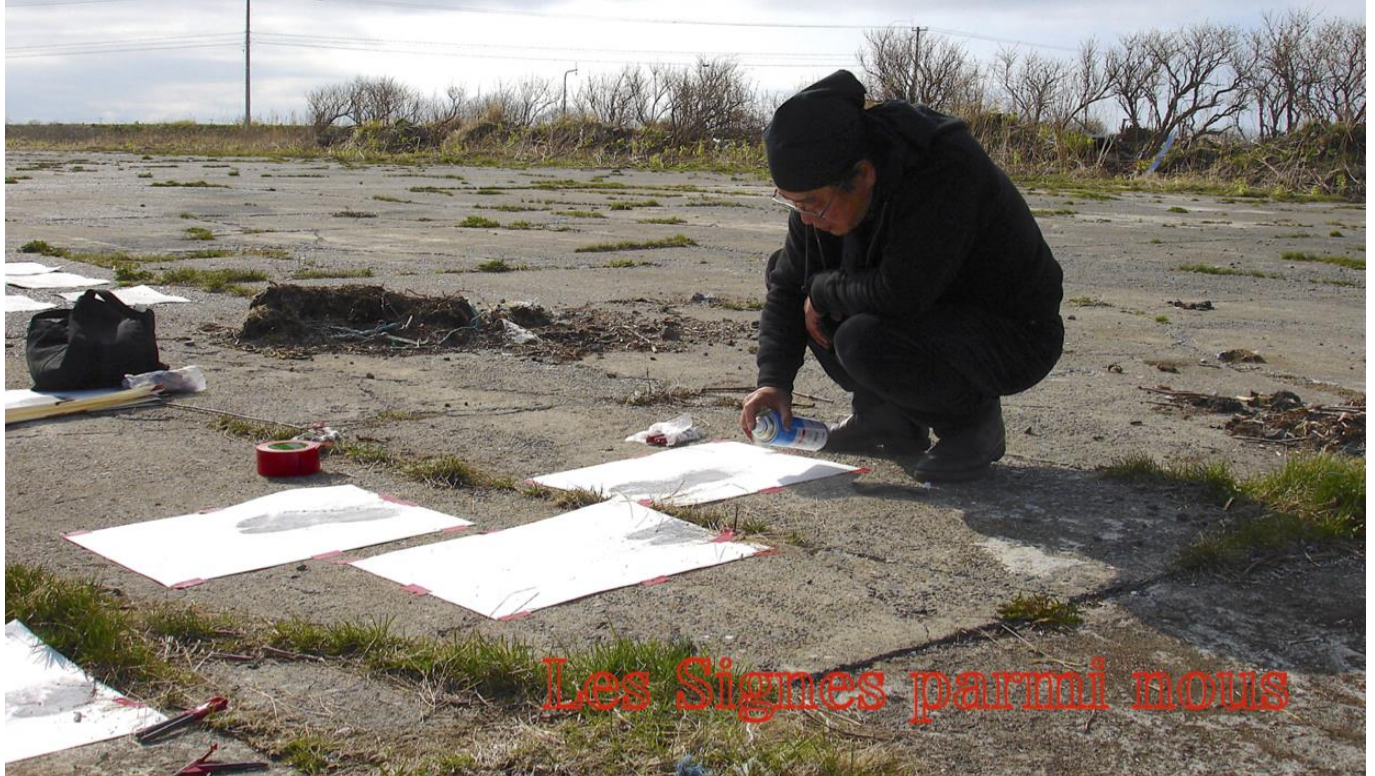
テーマは『跳ねる！』

→飛ぶ、スピード感、ウサギ、白い、鹿、元気、明るい、楽しい、うれしいなどなど、メンバーそれぞれが想像を膨らませ、飛んだり跳ねたり、七転八倒しながら制作に励みました。今回は「組み写真」という高度なワザにも挑戦！写真選びからタイトルまでみんなで考え、“遊び”ながら生まれた作品たちです。

さてさて、どんな写真展になるのか、私たちもワクワクです！

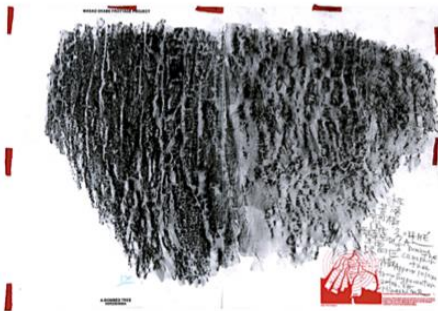
どうぞご高覧くださいますよう、よろしく申し上げます。（藤岡亜弥）

しるし
徴は至るところに



小田みんぞく事始め企画

映画上映会



岡部昌生

現代美術家。記憶や歴史の痕跡をテーマにした、フロッターージュ作品や土によるドローイングなど、大がかりなプロジェクトで国際的に知られる。1980年代後半より広島原爆の痕跡を作品化するプロジェクトを開始。現在も継続的に広島や福島といった都市に関わり続けている。

監督・撮影・録音：宮岡秀行 編集：佐藤英和 製作：波多野ゆかり（ハルメラムーン）
出演：岡部昌生、港千尋、石丸勝三ほか

美術家・岡部昌生が3.11.を挟んで、根室、札幌、広島で制作を続け、津波の被害を受けた全長600キロに及ぶ三陸海岸の土を使った新作ドローイングを制作。福島原発事故の渦中に、ヒロシマ、日本の戦後処理の真実が蘇る。

上映後、宮岡監督と藤岡亜弥（写真家・小田みんぞく事始め代表）の対談あり

3/11 (土) 13:30-

小田老人集会所 東広島市河内町小田2518-1

料金 1,000円

問合 090-8500-0855 (藤岡)

宮岡秀行

映画人。作品に、「セレブレートシネマ101」（1996年/共同監修：織田要）、「母モニカ」（2001年/共同制作：三好聡）、「ソラネ」（2011-2023）など。98年にアレクサンドル・ソクーロフ監督「モレク神」の助監督として渡露。映画制作ワークショップ&イベント「鴛ボイエーシスI〜V」を1998年〜2001年まで主催。その後、城戸朱理監修のTVプログラム「Edge」を2001年〜2017年まで制作。